

## 平成27年度 生活支援科学教育研究課題

| 番号 | 研究代表者  | 学部・学科                      | 職位  | 教育研究課題名   |
|----|--------|----------------------------|-----|---|
| 1  | 小浦 誠吾  | リハビリテーション学部<br>リハビリテーション学科 | 教授  | 園芸療法の視点を活用した地域の認知症高齢者のための実践プログラムの開発と学際的連携と学生教育の可能性に関する研究    |
| 2  | 上城 憲司  | リハビリテーション学部<br>リハビリテーション学科 | 准教授 | 産学官連携で行う若年性認知症者の生活支援プログラムに関する研究                             |
| 3  | 四元 博晃  | 健康栄養学部<br>健康栄養学科           | 准教授 | 新規黒大豆の食品栄養学的研究  |
| 4  | 大田尾 浩  | リハビリテーション学部<br>リハビリテーション学科 | 准教授 | 立位バランス能力に着目した地域在住高齢者の転倒予防への取り組み ―転ばないことを目的としたバランス能力評価指標の開発― |
| 5  | 柳田 晃良  | 健康栄養学部<br>健康栄養学科           | 教授  | スーパーオレリッチ大豆の機能性評価、加工適正及び商品化に関する研究                           |
| 6  | 小松 洋平  | リハビリテーション学部<br>リハビリテーション学科 | 講師  | 西九州大学発<br>住民主体の健康づくり支援プログラム（またぎマス）の開発                       |
| 7  | 安田 みどり | 健康栄養学部<br>健康栄養学科           | 教授  | さがフード・イノベーション<br>―西九州大学発の機能性食品開発プロジェクト―                     |
| 8  | 田平 隆行  | リハビリテーション学部<br>リハビリテーション学科 | 准教授 | 慢性疼痛を有する地域在住高齢者に対する注意バイアス修正プログラムの効果検証 ―慢性疼痛への認知行動療法アプローチ―   |
| 9  | 安徳 弥生  | 健康福祉学部<br>社会福祉学科           | 准教授 | 生活支援専門職のキャリア形成<br>―介護、保育、栄養領域の人材育成―                         |

| 番号 | 研究代表者    | 学部・学科                      | 職位 | 教育研究課題名   |
|----|----------|----------------------------|----|---|
| 10 | 三隅 幸子    | 健康栄養学部<br>健康栄養学科           | 講師 | 成果の出る食育推進計画とは？<br>計画の策定と実践について佐賀県T市の事例を基に大学の役割について考える                     |
| 11 | 植田 友貴    | リハビリテーション学部<br>リハビリテーション学科 | 助教 | 地域在住の難病患者に対する意思伝達装置の導入阻害要因と遠隔サポート体制の構築に関する研究                              |
| 12 | 石松 秀     | 健康栄養学部<br>健康栄養学科           | 教授 | eLearningによる質と効率の高いアクティブ・ラーニングシステムの確立 ～高校生、在学生、既卒者、地域との繋がりある継続的学修をめざして～ ◆ |
| 13 | 園部 ニコル   | 健康栄養学部<br>健康栄養学科           | 講師 | 英語教育の改善に向けて：カリキュラム改編とカリキュラム外英語強化活動の導入 ◆                                   |
| 14 | 酒井 出     | 健康福祉学部<br>社会福祉学科           | 教授 | アクティブラーニングによるグローバルキャリア教育プロジェクト ◆  |
| 15 | ハットン・マーク | リハビリテーション学部<br>リハビリテーション学科 | 教授 | 西九州大学におけるグローバル視点を持つ教育プログラムの開発 ◆   |

◆は教育改革に資する研究